



# 取扱・組立説明書

## ガーデンファニチャーセット

MX292209

### 設置について

- 傾いた場所で使用しないでください。転倒して商品が破損したり、ケガをする恐れがあります。
- 凹凸のある場所や、すべりやすい場所でのご使用は、転倒によるケガや破損の原因となり危険です。  
安全を確認の上、平坦で固い場所を選んでご使用ください。
- 火気の近くや高温になる場所では使用しないでください。熱の影響により、商品の変形や火災の原因になります。
- 長時間の直射日光や熱は誰けてください。使用時以外は外部に出したまま(雨ざらし・陽ざらしにしないで  
室内にしまってください。変形・変色・変質及びサビの発生原因となります。
- 風の強い日は必ず室内に取り込んでください。

### 使用について

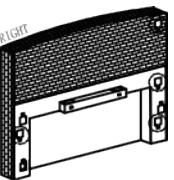
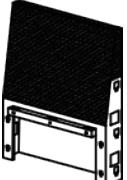
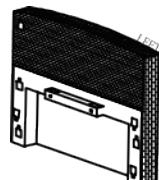
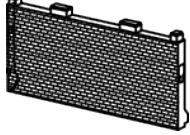
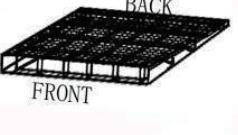
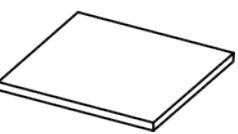
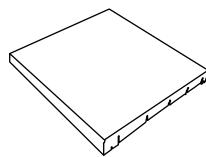
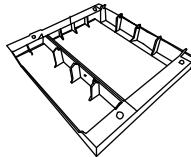
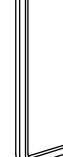
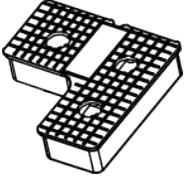
- 本商品を本来の用途以外には使用しないでください。
- 組み立て、収納をする際は、指や手をはさまないようご注意ください。
- 炎天下でご使用中、製品が熱くなることがありますのでご注意ください。素肌に触れるときヤケドの恐れがあります。
- 商品を改造したり、部品が外れたままで使用しないでください。
- 衝撃の加わるような使用はしないでください。
- 引きずったり、荷重がかかった状態で移動しないでください。破損や事故の原因となります。
- ご使用時には必ず構造部材の変形、破損などを確認し、異常がある場合は使用しないでください。
- 水漏れ、汗などにより色落ちする場合がありますのでご注意ください。
- ご使用後は水気や汚れを取り、乾燥させてから湿気紫外線のない所に保してください。
- 落下させると変形・破損する恐れがあります。運ぶ際はご注いただき、複数人で行うことをお助めいたします。

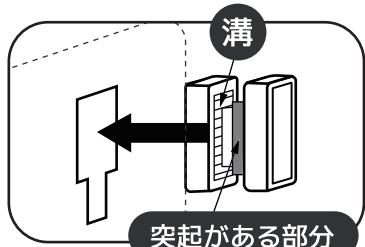
## クリーニングとメンテナンス

- 簡単な汚れは、乾いた布で拭き取ってください。汚れがひどい場合は水拭きしてから、水気が残らないように柔らかい布で乾拭きしてください。酸やアルカリの強い洗剤、薬品は使用しないでください。
- 定期的に固定、連結部分などにゆるみがないか点検してください。ゆるんだままの使用は大変危険です。また移動した場合も必ず点検してください。

## 01 / 部品明細

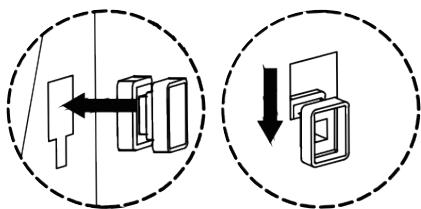
開封してから、部品類の数をご確認したうえ、組立作業を行ってください。  
部品が欠けている場合は、こちらまでご連絡ください。

A  2PCS	B  2PCS	C  2PCS	D  2PCS	E  2PCS
F  2PCS	M  2PCS	N  2PCS	O  1PC	P  1PC
AA  16PCS	BB  14PCS	CC  4PCS	DD  2PCS	EE  2PCS



### 組み立ての小技：

この溝を部品の穴に嵌め込む時、隣の突起がある部分は外向きです。方向をご注意ください。

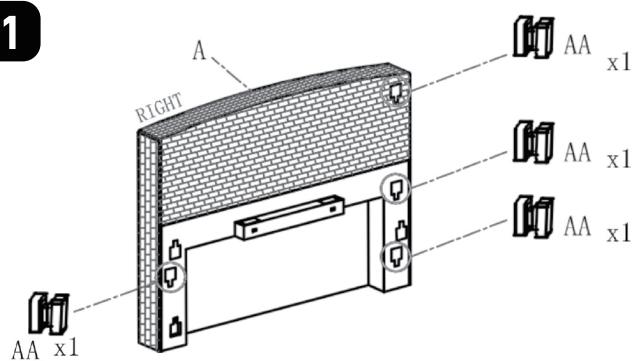


方型フックは両部分を連接する用部品です。  
まず上の方型の穴を半分に置いて、溝を下の狭い穴に向きます。  
そして下に押して、フックを狭い穴に嵌め込んで、固定します。

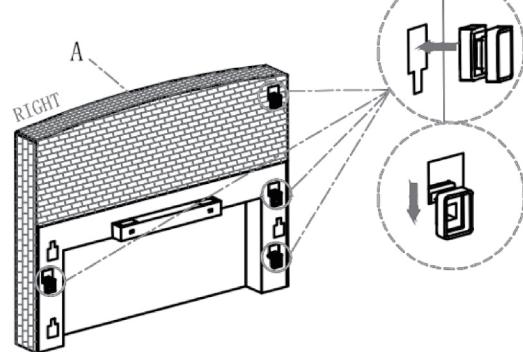
## 02 /組立方法

一人掛け

1

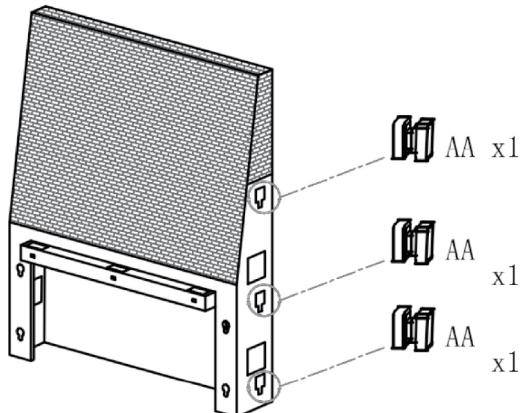


2

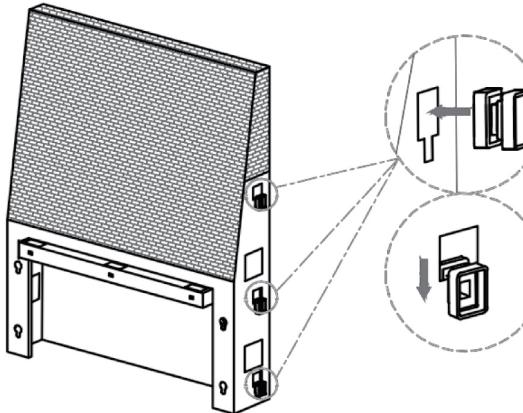


部品AA×4を肘掛けAの穴に置いてから下に挿し込んでください。左側は右側の操作を繰り返してください。

3

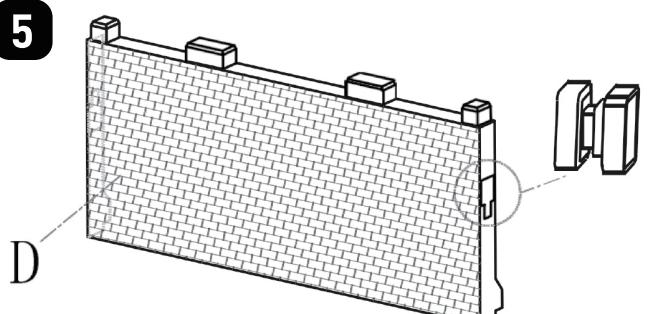


4

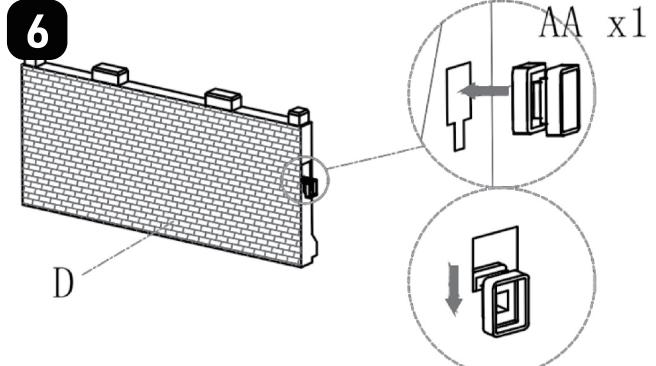


部品AA×3を背もたれBの側面の穴に置いてから下に挿し込んでください。

5

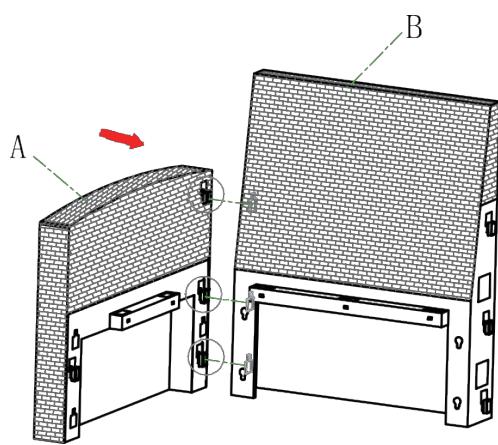


6

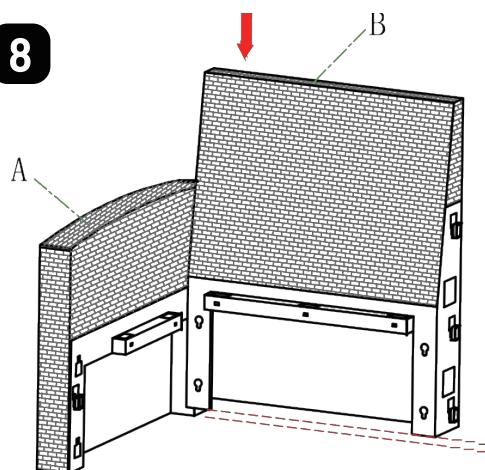


部品AA×1を部品Dの側面の穴に置いてから下に挿し込んでください。

7

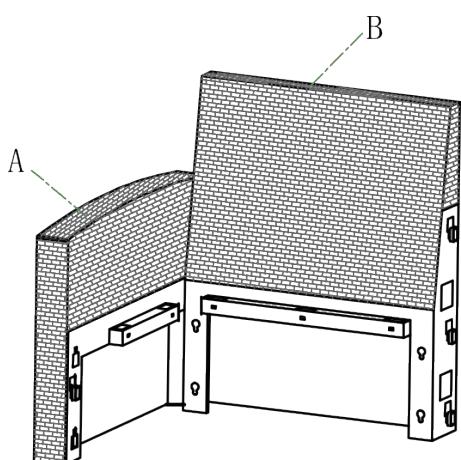


8

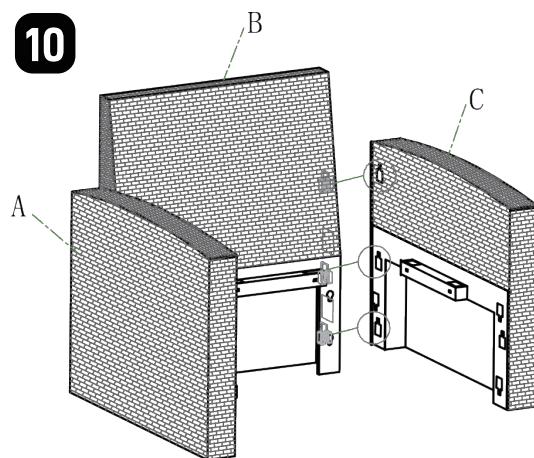


肘掛けAの方型フックを背もたれBの穴（右）に置いてから背もたれBを下に挿し込んでください。

9



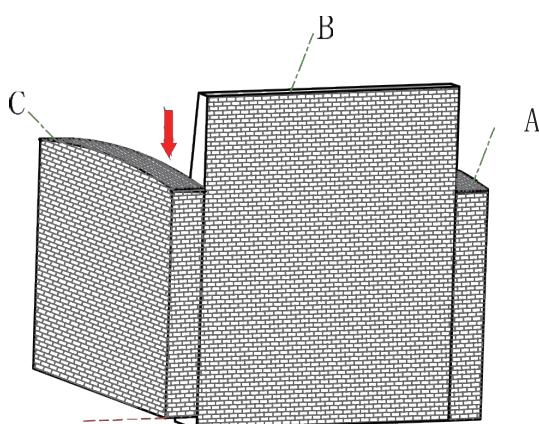
10



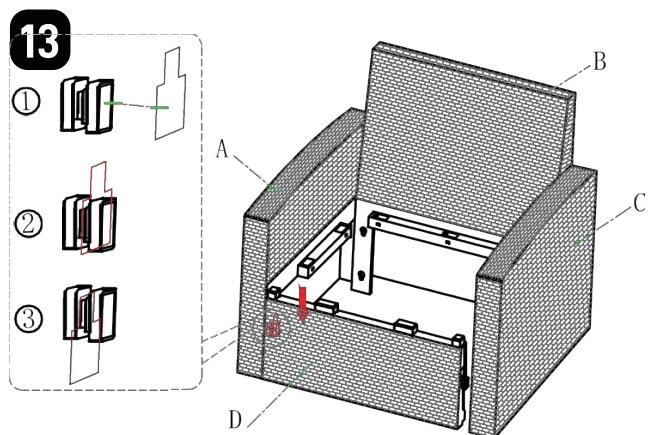
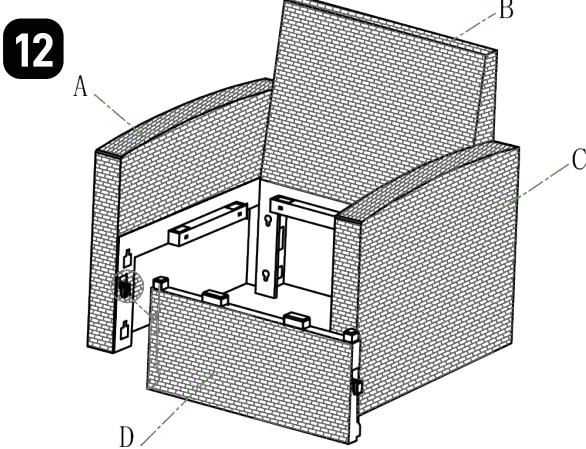
左側の肘掛けを完成した部分。

肘掛けCの穴（右）を背もたれBの方型フック（左）と合わせます。

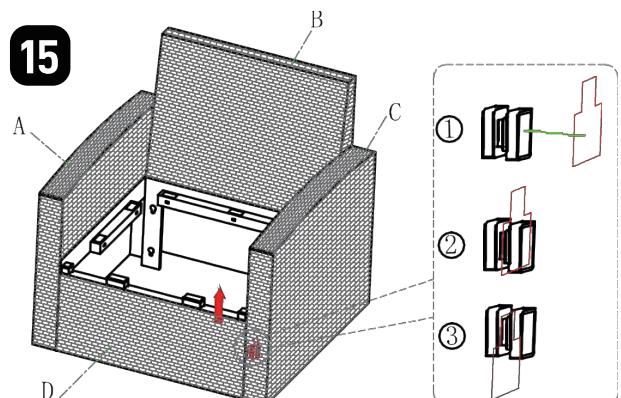
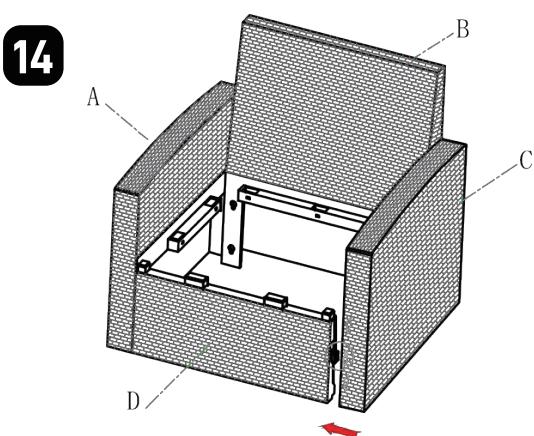
11



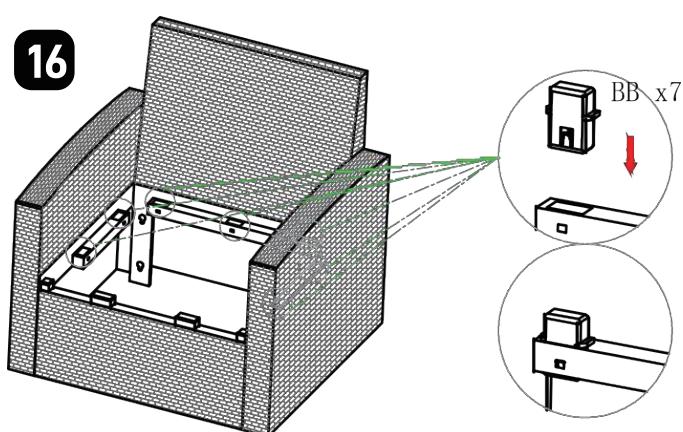
肘掛けCを下に挿し込んでください。



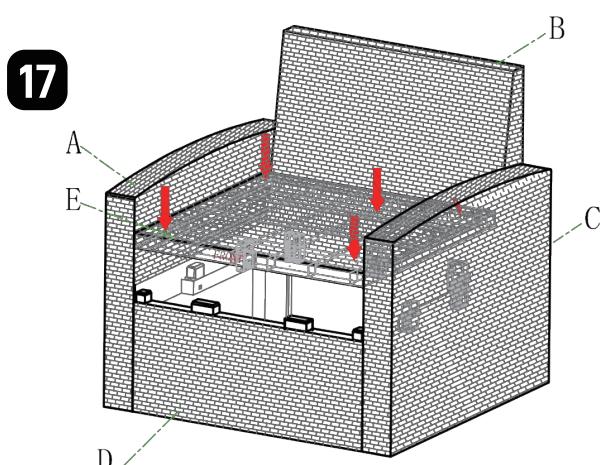
部品Dの方型フックを肘掛けAの穴に置いてから下に挿し込んでください。



部品Dを右に引いて、方型フックを肘掛けCの穴に置いてから上に挿し込んでください。

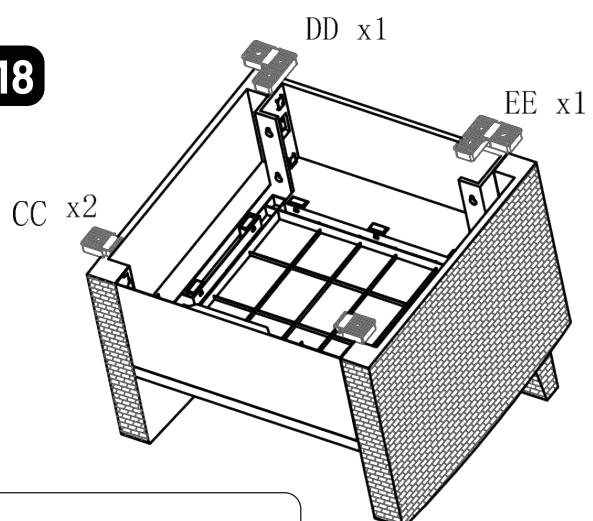


部品BB X7を図のように上から下に挿し込んでください。



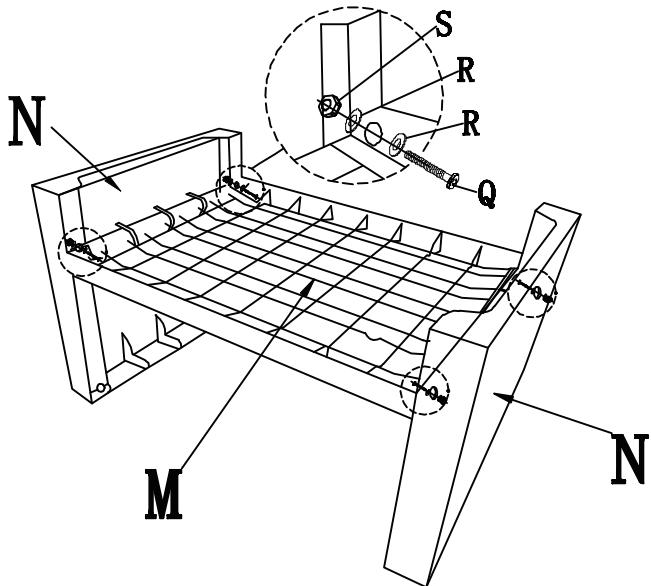
台座を図のように穴とジョイントを合わせて組み立ててください。

18



部品CCX2、部品DDX1、  
部品EEx1図のように嵌め込みます。

## テーブルの組み立て

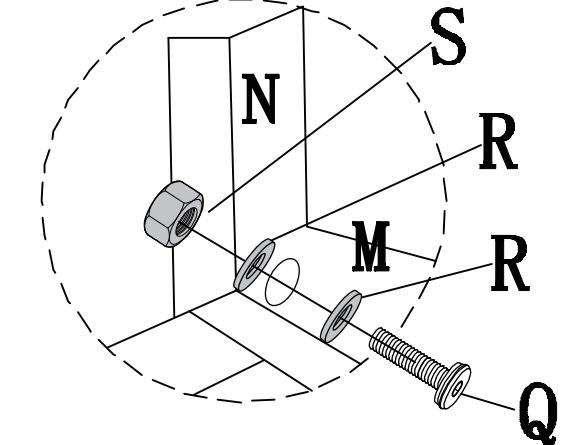


### ※注意：

この図のテーブルは逆転している状態です。この手順も逆転している状態で作業することがお進めです。

### STEP1

部品Nの穴と下の部品Mの穴と合わせてください。

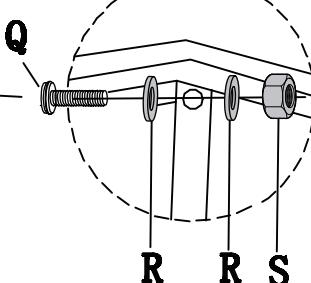
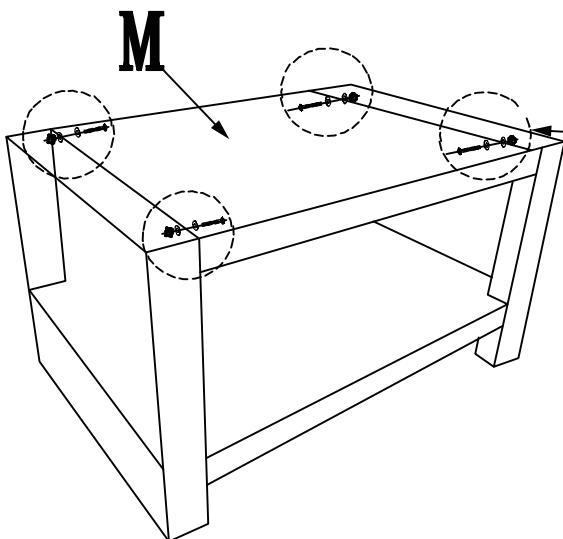


### STEP2

滑り止めクッションRを部品Nの穴の前と部品Mの後に別々に付けた後、レンチOでナットSを部品Nの穴の外に固定して、六角レンチPでねじを回します。

### STEP3

ほかの三つコーナーはこの操作を繰り返します。



### STEP4

上の部品Mを同じように組み立てます。